

## 評価対象事務事業の目的一覧表

		事務事業名	目 的
総務	1	別府アルゲリッチ音楽祭	世界最高峰の音楽家が集う「別府アルゲリッチ音楽祭」に主催者として参画し、より多くの市民に質の高い演奏を鑑賞していただくとともに、本音楽祭の国際的な知名度を生かして、大分市が日本における「西洋音楽発祥の地」であることを国内外に向けて情報発信する。また、本音楽祭との連携を図り、本市主催コンサートの充実を図る。
	2	ときめき出会いサポート事業	若者の未婚化、晩婚化が進む中で、婚活におけるスキルアップや意識改革を図り、結婚を希望する独身者の婚活を支援することを目的とする。
	3	自主防災組織活動支援事業	自主防災組織の結成促進及び活性化により、住民の防災意識の高揚と地域防災力の向上を図る。
厚生	1	障がい児通所支援事業	障がいのある児童や発達に心配のある児童(以下「障がい児等」)に専門的な支援を提供し、障がい者(児)福祉の充実を図る。
	2	ひとり暮らし高齢者愛の訪問事業	乳酸菌飲料の配達を通じてひとり暮らし高齢者を訪問し、安否の確認と孤独感の解消に努め、高齢者の福祉の向上を図ることを目的とする。
	3	放課後児童支援コーディネーター事業	障がいのある子どもの受入れに当たっては、障がいの状態と受入れ体制や環境を見極め、その子どもの最善の利益を考慮して公平性を保って判断することが必要である。そのため、保護者、学校等と連携を図りながら、発達障がい等の特に配慮を要するものが、その発達段階や個性に応じ、安心して放課後を過ごすことができるよう保護者やクラブに指導・助言を行うことを目的としている。 また、適切な受け入れ体制を構築するために、指導員の資質向上を図る研修会を実施する。
文教	1	日本語指導等支援事業	各学校における日本語指導が必要な児童生徒等に日本語指導や通訳を行う講師等を派遣し、個に応じた指導や支援を行うことにより、学校や社会への円滑な適応を図る。
	2	スクールサポートスタッフ配置事業	学校にスクールサポートスタッフ(会計年度任用職員)を配置し、教職員の事務負担を軽減することにより、教職員が子どもと向き合うための時間を十分確保し、より子どもたちへの指導や教材研究等に注力できる体制の充実に資する。
	3	運動部活動総合活性化事業	○地域の専門的な指導力を持つ人材を運動部活動に活用することにより、生徒の多様なニーズに応え、運動部活動の実施体制の整備を図るとともに指導者の資質向上並びに適切な運動部活動の運営に寄与する。 ○生徒が運動する楽しさ・喜びを味わうことができるようトップアスリートによる実技講習会を開催し、生涯スポーツの基礎を培い競技力の向上につなげる。 ○働き方改革の観点から、専門的な技術・指導力を有する外部指導者を活用し、教員の部活動指導の負担軽減を図る。

		事務事業名	目的
建設	1	道路舗装事業(単独)	道路法では、「道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。」と定義されており、大分市では、路面性状診断調査結果等に基づき計画的に舗装修繕を行うことや自治会の修繕要望に応えることで地域の維持・活性化や市民が暮らしやすいまちづくりを進め、市域全体の均衡ある発展を図るとともに安全で円滑な道路交通を確保する。
	2	未就学児等交通安全対策事業	令和元年5月滋賀県大津市における園児等の死傷事故を受けて、国は、令和元年6月に内閣府、文部科学省、厚生労働省、警察庁、国土交通省が連携し、緊急安全点検の実施など、園児等子供が日常的に集団で移動する経路の交通安全を早期に確保する取り組みを行うことの通知がなされた。 これを受け、大分市では、令和元年9月までに関係機関(幼稚園・保育所等施設および所管機関、警察、国・県・市町村の道路管理者)が合同で緊急安全点検を実施し、未就学児が日常的に集団で移動する経路の安全確保を図る。
	3	ふれあい交通運行事業	交通不便地域における地域住民の移動の確保や利便性の増進を行うことと併せて、地域コミュニティの醸成や公共交通の利用促進を図る。
経済環境	1	移住者就労促進事業	人口減少社会が到来する中、大分市への移住希望者に対して雇用面から支援を行うことにより、移住・定住者の増加を図る。
	2	都市・農村交流活動支援事業	地域資源を活かしながら都市部住民と農林漁業者との交流活動を通じ、地域農業の理解の促進及び地域活性化を図る。
	3	おおいた物産・食・観光魅力発信事業	大分市の物産・観光・農林水産物等の魅力発信と販路拡大及び大分市への誘客へ向けた機運の醸成を図る。 また、MICE誘致による地元経済の活性化を図る。